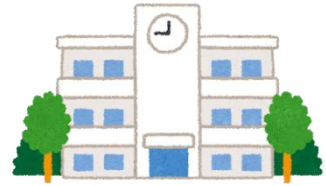


教職大学院生日記 No.2

みなさん、お久しぶりです。



早稲田大学教職大学院の上村です。

9月より実習が始まり、これから約1ヵ月間お世話になります。

改めてよろしくお願いします。

さて、この日記では三田高校の文化祭である「白珠祭」の前日談、後日談、つまり楽しかった白珠祭の裏側についてお伝えします。

実は9/5(金)から実習が始まっていたため、白珠祭の前日から様子を見ることができました。

前日談

前日は丸一日準備の日でした。朝学校に来てみると、すでに準備を始めている様子を見ることができました。準備が順調なクラス、かなりまずい(生徒談)クラスと様々でしたが、共通して楽しそうな様子が見られました。完全下校時刻の19時ギリギリまで準備をしていた生徒もいたようで、白珠祭にむけての熱量が感じられました。当日の朝も含めて準備時間を最大限活用し、どのクラスも何とか間に合い、白珠祭を迎えることができました。

後日談

白珠祭終了後は片付けの時間です。クラスで作り上げた装飾を一思いに片付けていく様子はなんとも言えない寂しさがあり、生徒も少し悲しそうでしたが、各クラスの看板装飾の前で集合写真を撮って思い出に残していました。片付け、清掃までが文化祭です。教室の床についた絵の具を落としたり、学校内を綺麗に清掃したりしました。

清掃後はまた授業が始まります。気持ちを切り替えて学習に取り組む姿はさすが三田高生だな、という印象を受けました。



片付け途中の様子。せっかくの装飾もこんな姿に。

以上、前日談、後日談でした。

来月には中間考査が控えています。早いうちにコツコツ勉強していきましょう。